

# 備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要			
事業開始年度	平成17年度		
総合計画	大項目 基本構想	04 土台となる政策「安全・安心」	根拠法令・例規等 老人保健法
	中項目 基本計画	06 誰もがいつでも安心して暮らせるまち	担当課(室) 保健課
	小項目 施策	22 国民健康保険・後期高齢者医療制度の適正運営と国民年金事務執行	職・氏名 保険医療係・田淵美保子
事務事業名		06 老人保健制度維持事業	先 電話 0869-64-1819
		このシート作成に要した時間	2.0 時間

事業の目的	
対象 (誰・何に対して)	老人保健医療制度対象者
目的 (何のために)	適切な医療給付を確保し、老人福祉に寄与する。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	適切な給付事務による事業の完了を目指す。

事業の実績		
細事業名	事業の説明	優先度
管理事業	老人医療給付に係る事務経費	◎
補助金・交付金・繰入金返還事業	超過交付となった国県支出金について返還する。	○
繰出金	一般会計からの繰入金を翌年度で精算し、事業に対して超過繰入れとなった場合返還する。平成22年度で特別会計を閉じた。	▲

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
決算額	事業費	千円	81	0	0
	必要人員費	人	0.00人	0	0.00人
	事業費計		81	0	0
	国県支出金	千円			
	受益者負担				
繰入金					
市債					
その他( )				88	
一般財源			81		-88
受益者負担比率	%		-	-	-
結果指標名		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
結果指標	対象者数	説明	1人当たり費用額		
	結果指標量		0	0	0
	対前年比	%	-	-	-
	活動コスト	円	281,000	80,544	
	単位当たりコスト		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

事業の成果					
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成25年度目標値
1人当たり費用額	目標値 (A)	0	0	0	0
	実績値 (B)	0	0	0	到達目標値
	達成率 (B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
成果指標設定の考え方・式や説明					
年間費用額/対象者数 対象者一人当たりによっている費用額を目標値として設定している。					

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やいい 高 低い C
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やいい 高 低い C
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている	有効性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やいい 高 低い C
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	C

進行年度(H25年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
		○					
説明	平成22年度末で老人保健特別会計を閉じたため、23年度からは一般会計で過年度分の請求に対する医療給付を行うこととした。						

総合評価	
請求遅れ等に適切に対応することで給付漏れのないよう適切な給付に努める。	総合評価 ABCDE 高や普や低 いや通やいい 高 低い C

平成26年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
		○					
取組目標	請求遅れに対応して適切に事業を継続する。						

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定  
 事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価  
 事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな